

白本・青本について（経過報告）

1. 第 53 回指定都市市長会議（5 月 25 日）の振り返り

- ・ 白本・青本について、事務の効率化と提言活動の強化充実を図るため、抜本的に見直し、指定都市特有の行財政の課題に特化したアピール力のある要望書とする
- ・ 議会の党派別要望は継続
- ・ 令和 5 年度に作成する令和 6 年度要望から見直しを適用
- ・ 一本化を前提に、どういった要望項目を記載するかの方針を今後検討
- ・ 長年要望しているがなかなか実現しない非常に重要な要望項目は存続

2. 事務方での議論の経過（5 月 25 日以降）

課長級の会議を複数回と、各市における考え方や課題についての意見照会を実施。要望書の本体化を含めた様々な解決法を幅広く議論すべきとの意見もあったことから、今後、各市の課題認識を十分共有しながら、丁寧に議論を進めていく。

3. 今後のスケジュール案

日程	内容
7/19	第 54 回指定都市市長会議（経過報告）
～11 月上旬	事務レベルでの見直し案の検討。適宜、指定都市議長会との調整。
11/9	指定都市市長会サミット in 北九州（見直し案の決定）
翌年 1 月～	令和 6 年度要望書の作成開始

※議論の進捗状況により、適宜スケジュールの見直しを行う。

（参考）現状の白本・青本の整理

	国の施策及び予算に関する提案 （いわゆる白本）	大都市財政の実態に即応する財源の拡充に ついての要望（いわゆる青本）
開始時期	昭和 47 年～	昭和 38 年～
目的	指定都市共通、または大都市特有の特に重要な事項に関して、翌年度国家予算への反映や今後の制度改正の実現を図る	主として中・長期的な観点からの税財政制度の改正に関して、大都市行政を総合的に進める上で不可欠な税財政の充実を図る
要請先	各政党、各府省	各政党、内閣府、総務省、財務省
要望時期	7～8 月上旬	10～11 月
備考	—	税財政関係特別委員長の要望、党派別要望も実施